

「地域における安心・安全な社会づくりに向けて」

主催：総務省四国総合通信局 後援(予定)：四国経済連合会、四国情報通信懇談会

日時 平成25年3月22日(金)
13:00~16:00 (12:30 開場)

場所 アルファあなぶきホール(香川県県民ホール・高松市)
大ホール棟 第1・2会議室

少子高齢化社会と呼ばれて久しく、各方面に課題が山積する中、とりわけ高齢化の進む四国においても高齢者世帯の生活環境等への対応が急務となっています。

情報通信基盤が整備された今日、地域においては安心・安全な社会づくりを目指し、情報通信システムの構築による医療の高度化、高齢者安否確認等の課題解決に取り組まれており、その結果が注視されているところです。

本セミナーは、電波の利活用に関する政策動向、医療分野における先進的な電波利用の実証実験及び高齢者見守り支援システムの実証実験などを紹介し、地域における電波の有効利用を促進するために開催するものです。

参加費
無料

プログラム

I 「電波の利活用に関する政策動向等について」

講師 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 竹内 芳明

概要 電波の利活用に関する最新の政策動向及び電波有効利用の促進に関する検討会の最終とりまとめについて紹介

II 「医療用テレメーターにおける生体信号伝送の双方向化等に関する調査検討会における調査検討の概要等について」

講師 国立大学法人福井大学 医学部 技術専門職 笠松 真吾 氏(同検討会委員)

概要 患者のQOL(生活の質: quality of life)と医療の質の向上に繋げることを目的とした医療用テレメーターの双方向化、高度化等に向けた技術的課題について調査検討会における検討状況や実証実験等について紹介

III 「タブレット端末を活用した高齢者見守り等支援の実証実験の概要等について」

講師 株式会社ミヤプロ 代表取締役社長 宮寄 佳昭 氏

概要 高松市丸亀町商店街周辺で実施しているタブレット端末を活用した高齢者見守り等支援の実証実験等について紹介及びホワイトスペースによる地域活性化の取組に関する紹介



「会場へのアクセス」
JR高松駅より徒歩8分
(高松市玉藻町9-10)

お申し込み期限 **3月15日(金)**

ただし、期限内でも定員60名になり次第
締切りますので、お申し込みはお早めに！

お申し込みは、裏面をご覧ください。
皆様のご来場をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

四国総合通信局 無線通信部 企画調整課
電話:089-936-5071 (担当:山田、吉松)

電波の利活用セミナー 参加のお申し込み

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、電子メールまたはFAXにてお申し込みください。

- 電子メール shikoku-suishin@soumu.go.jp
- FAX番号 089-936-5008

※ 電子メールによるお申し込みの場合、メール本文または添付ファイル(適宜の様式)に必要事項をご記入いただいても結構です。

※ ご連絡事項等が特にない場合は、お申し込みのメールまたはFAXに対して返信はしませんので、あらかじめご了承ください。

**お申し込み期限は
3月15日(金)です!**

ただし、期限内でも定員60名
になり次第締切りますので、お申
し込みはお早めをお願いします。

電波の利活用セミナー 参加申込書

四国総合通信局 無線通信部 企画調整課 あて

■会社名・団体名 (個人の場合は記載不要)

■参加者名簿

所属部署・役職	氏名	ふりがな

■連絡者

氏名	電話番号	メールアドレス

(個人情報の取り扱いについて)

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーを実施する目的以外に使用することはありません。

(お問い合わせ先)
四国総合通信局 無線通信部 企画調整課
電話:089-936-5071 (担当:山田、吉松)